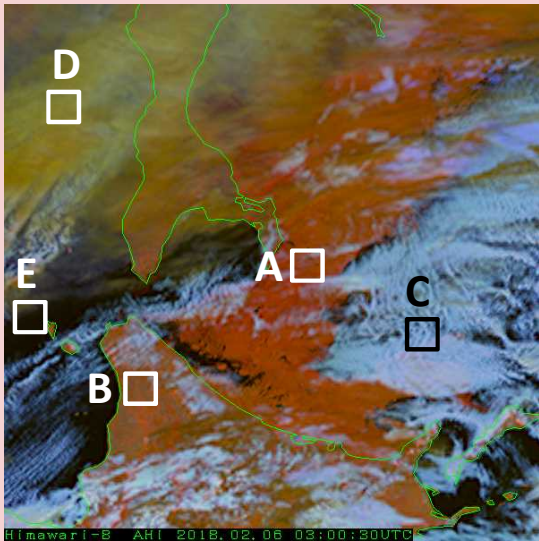
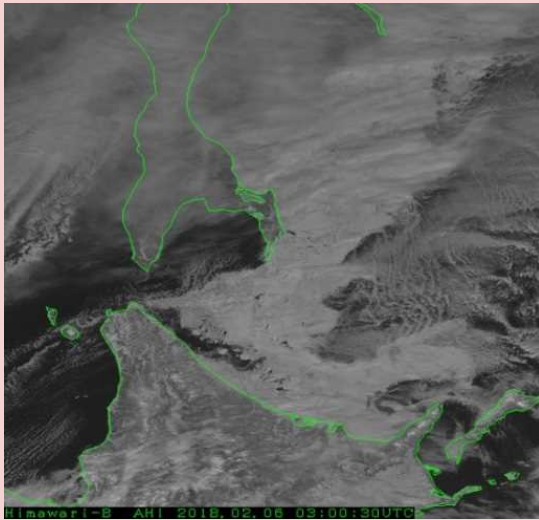


デイ・スノウ・フォグ Himawari Day Snow-Fog (日中雪・霧)RGB クイックガイド



- A ■ : 海水・流氷
- B ■ : 積雪域
- C : 下層雲(水雲)
- D : 小さな氷晶を含む上層雲
- E ■ : 海



オホーツク海周辺における海氷・流氷の事例。(2018年2月6日 12時 (JST: 日本標準時))
上図は Day Snow-Fog RGB、下図は可視(バンド3 (0.64μm))画像。

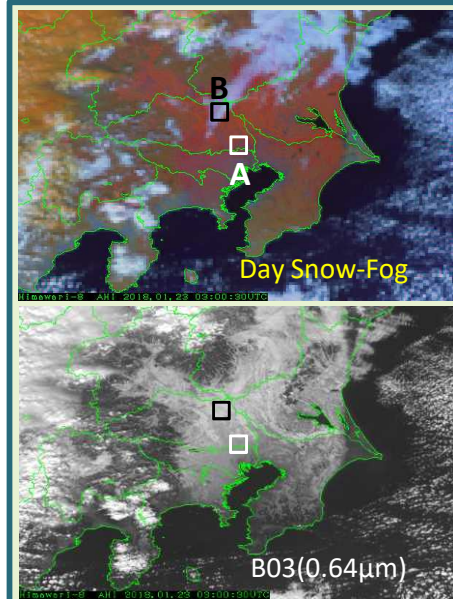
おもな利用用途: 日中の雪氷域、霧・下層雲の識別

利点:

- 雪氷域と霧・下層雲の色のコントラストが特に大きく判別に有用。
- 雲域と晴天域の識別に適する。

注意点:

- 日中のみ利用可能。
- 薄い巻雲のコントラストが低め。
- 森林(特に針葉樹林)領域はキャノピー下に積雪があってもその反射を遮ってしまう場合がある。



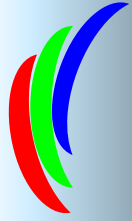
関東平野における積雪の事例。(2018年1月23日 12時 (JST))

- A ■ : 積雪域
- B : 下層雲

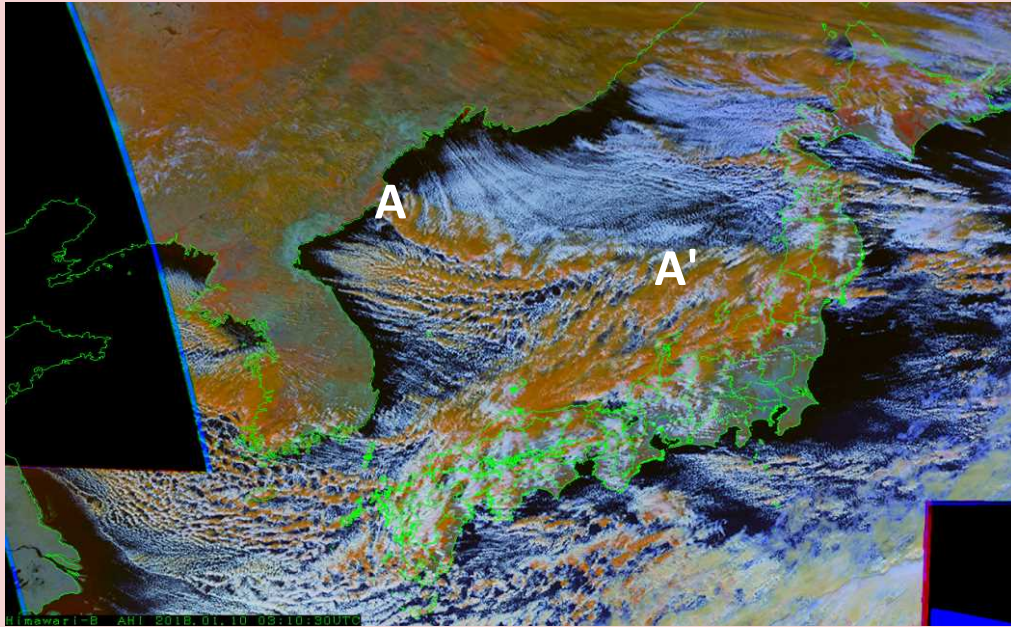
可視画像(下)では雲域(下層雲)も積雪域も反射光が強いためどちらも明るく、見分けが付きにくい。Day Snow-Fog RGB合成画像(上)では積雪域は赤く、雲域は白いため識別が容易。

Day Snow-Fog RGB 合成画像の推奨設定(調整レシピ)および各色を構成する画像特性

色	AHI 観測バンド	中心波長 [μm]	Min [%]	Max [%]	ガンマ値	関連する観測特性	色調への寄与が比較的小さい観測対象	色調への寄与が比較的大きい観測対象
赤 Red	B04	0.86	0%	102%	1.6	雲の光学的厚さ 雪氷域	薄い雲	水雲 雪氷域
緑 Green	B05	1.6	0%	68%	1.7	雲粒の相(粒径) 雪氷域	大きな粒径の氷晶を伴う氷雲 雪氷域	小さな粒径の水滴を伴う厚い水雲
青 Blue	B07refl (反射成分)	3.9	2%	45%	1.95	雲粒の相・粒径 雪氷域	大きな粒径の氷晶を伴う氷雲 雪氷域	小さな粒径の水滴を伴う厚い水雲



Himawari Day Snow-Fog (日中雪・霧)RGB クイックガイド

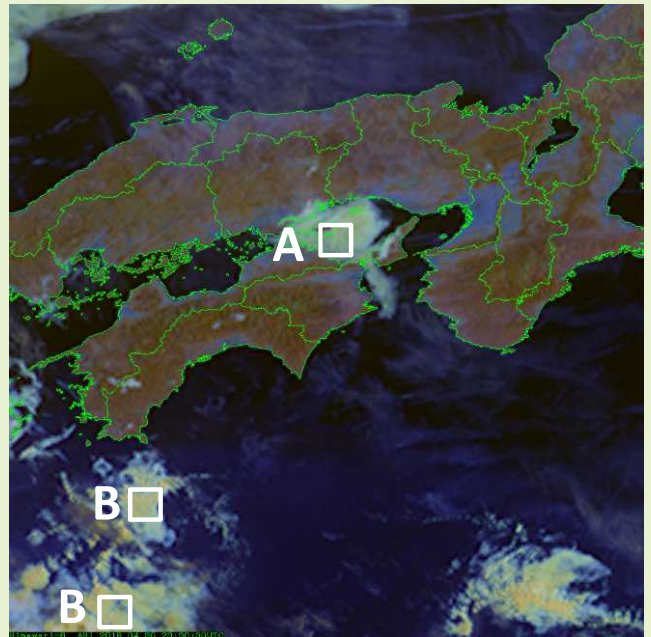


冬季の日本海における特徴的な雲パターン事例。(2018年1月10日 12時10分(JST))

A-A'で示されるオレンジ色の雲列はJPCZ(日本海寒帯気団収束帯)として知られる厚い対流雲列に対応する。対流雲を伴うこのJPCZはしばしば冬季に大雪をもたらす。

瀬戸内海周辺における霧・下層雲の事例。
(2018年5月1日 8時30分(JST))

A □ : 霧または下層雲
B □ : 粒径の大きな水滴を含む下層雲または霧



Day Snow-Fog RGB 合成画像の色解釈

表示色	解釈
	降水を伴う厚い雲(ただし、降水は必ずしも地上に到達しない) : 明るい、厚い、大きな氷晶
	降水を伴う厚い雲 : 明るい、厚い、小さな氷晶 ※ 厚く高い上層雲(地形性の巻雲など)
	厚い水雲 : 大きな水滴
	厚い水雲 : 小さな水滴
	海
	植生
	砂漠
	雪氷域